



万燈通信

太田市立休泊中学校

学校通信 第2号

令和6年5月8日

『あいさつ、清掃、ボランティア』を進んで行う休泊中生徒

授業参観・PTA総会・学年保護者会 たいへんお世話になりました

授業参観・PTA総会・学年保護者会では、たいへんお世話になりました。

学校において教育活動を進めていく上で、保護者の皆様のご協力は欠かせません。また、保護者の皆様にご協力をいただくためには、まず、学校での生徒の様子を見ていただくことが重要であると考えておりますが、今回、多数の方に学校へ足を運んでいただき、たいへんありがとうございましたと感じております。

同時にPTA総会や学年保護者会では、校長や学年職員の考え等も伝えさせていただきました。保護者の皆様におかれましても、学校の様子をご覧いただき気づいたこと、学校職員の話の聞いての感想や疑問点等があれば、遠慮なく連絡をいただければと思います。

また、PTA総会につきましては、滞りなく終了できましたことに感謝申し上げます。総会でもお話をさせていただきましたが、地域に誇りをもてる生徒を育成していくためにも、学校と家庭が同じ方向を向き、同一步調で子ども達の指導にあたっていきたいと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

～PTA総会において校長よりお話をさせていただいたこと(一部抜粋)～

本日はお忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。

私、この4月の人事異動で綿打中学校より参りました、校長の多田喜洋（おおたよしひろ）と申します。どうぞよろしく願いいたします。

また、本日はPTA定期総会ということですが、まずは令和5年度にお世話になった役員の皆様。1年間、本校教育活動へのご協力、たいへんありがとうございました。また、この後、令和6年度の役員が選出されますが、今後ともよろしく願いいたします。

さて、私の方から保護者の皆様に直接お話をできる機会がなかなかございませんので、申し訳ありませんが、この場を借りて学校の様子や保護者の皆様へのお願い等をお話させていただければと思います。

まず、学校の様子についてですが、4月から始まりこの一か月、私も毎日校内をまわっておりますが、子ども達は授業中よく話を聞いており、また盛り上がるころではしっかりと盛り上がるなど、メリハリのついた行動をどのクラス、学年もとれていて非常に落ち着いている学校だというのが率直な感想です。もちろん、多感な時期を迎えている子ども達が300名以上いる訳ですから、小さなトラブルは数多くございます。また、悩みや不安を抱えている生徒もおります。ただし「休泊中学校はどうですか」と聞かれれば、「生徒たちは勉強や学校行事、部活など何にでも一生懸命取り組んでいるとてもいい学校です。」と胸を張ってお答えできる状況であります。

そのような中、あえて気になる点を上げると、一つはSNSに関するトラブル。これが数件気になっております。もう一つは交通安全です。交差点などでの一時不停止による「ヒヤッ」とするような出来事を耳にしています。交通安全については、命に関わる問題ですので、学

〔裏面へ続く〕

校でも繰り返し指導をしていきますが、ご家庭でもお声がけをお願いいたします。また、SNSの問題については、非常に大きな問題に発展していく場合があります。これは、学校だけでの解決は難しい問題ですので、ぜひ、学校と家庭で協力をしながら問題発生 of 未然防止や万が一問題が起こった場合には協力をして指導にあたっていきたいと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

一方で、この休泊中学校のよさに目を向けた時、たくさんよい所があるのですが、一番に思いつくのが保護者や地域の方がとても温かい目で学校を見守ってくださっている。非常に協力的であるという手応えを感じております。ちなみに、ある大学教授の研究によると、地域に誇りを持てる生徒は自己肯定感が高くなるという研究がございます。また、自己肯定感が育つと、勉強など様々な活動に意欲的に取り組むようになります。では、どうすれば地域に誇りを持てる生徒を育てることができるのか。やはり大切なのは「人」だと思います。学校と家庭、地域が協力して子ども達のために何ができるかを考え、行動していくことが大切であると考えます。そして、その要となるのが、まさにこの PTA 活動になると考えております。PTA 活動そのものについては、任意団体ということでございますが、ぜひ、ご協力をいただければ幸いです。特に子ども達は、我々大人の姿をよく見えています。学校と保護者、地域が協力して子ども達のためにと動いていると、自分たちも頑張ろうという気持ちになります。最近は共働き家庭も増え、忙しいご家庭も多いかと思いますが、できる範囲でご協力をいただければと思いますので、よろしくをお願いいたします。

また、もう一つ別のお願いがございます。それは、何かありましたら遠慮なく学校職員にご相談くださいということです。先ほどもお話ししたように、多感な時期を迎えている子ども達ですので、様々な悩みや気がかりな点が出てくる場面もあるかかと思っております。気になることがあれば遠慮なく、学年職員またはスクールカウンセラーや養護教諭、さらに必要であれば私も相談に応じることはできますので、学校にご相談をいただければと思います。

私からは以上となりますが、今後1年間、よろしくをお願いいたします。

SNSの正しい使い方について

PTA 総会でもお話をさせていただきましたが、これまでの休泊中の生徒を見ていて気になるのがSNS等の使い方です。

最近の中学生の傾向として、友達に対する不満や噂話を書き込んだり、個人情報SNS上にあげてしまったりしたことが原因で、大きな問題に発展してしまうことがあります。多くは、トラブルが起き生徒から教師に相談があったり、気づいた友人が教師に報告をしたりすることにより問題が明らかになります。そのような場合、学校ではまず家庭と協力をしながら事実確認を行った上で生徒に指導を行います。SNSに関するトラブルについては事実確認が難航する場合も少なくありません。特に相手が傷ついた場合は、書き込んだ側の意図に関係なく、いじめとして対応することになります。

さらにSNS上での不適切な書き込みはデジタルタトゥーと言い、未来の自分自身に不利益な刻印を残すこともあります。情報をアップした、もしくはアップされた時は問題とならなくても、後々になって問題になるとともに、自分でその情報を消せないことで深刻な問題になります。また、SNSに関するトラブルは学校外で発生していることから、学校が把握しているトラブルは、ほんの一部であるとも考えております。

学校でも、SNS等の使い方については繰り返し指導を行っていきますが、SNSの使い方については、ご家庭でも必ずお子さんと話し合ってルール作りをしていただくとともに、繰り返しそのルールが守られているか確認をお願いいたします。また、心配な点があれば、遠慮なく学校職員へ相談をお願いいたします。